

保護者と指導員が力をあわせて 子どもが主体者の よりよい学童保育をつくりましょう

全国学童保育連絡協議会 事務局長 高橋誠

共に「私たちの重点課題」に
取り組みましょう

二〇二五年一〇月一二日、全国学童保育連絡協議会（以下、全国連協）は定期総会を開催しました。東京都内に設けられた会場に四五名が集い、インターネットを介して五五名の参加がありました。

この定期総会で承認された「二〇二五年度活動方針」の「私たちの重点課題」は、つぎの五点です。

①子どもの声が聴かれることをはじめとして子ども

の権利が保障され、子どもが安心して豊かに育ちあえる学童保育と地域社会の実現をめざします。

②国の施策や学童保育をめぐる情勢から課題を明らかにし、学童保育の目的・役割を果たすことができる制度への拡充を求めます。

③学童保育を必要とする子どもが全員学童保育に入ることができる、保護者が安心して子どもを託すことができるよう必要な整備を求めます。

④学童保育の目的・役割を果たすことや指導員の職業および社会的地位の確立をすすめるために、一日八時間、週四〇時間勤務程度の常勤職員による専任・